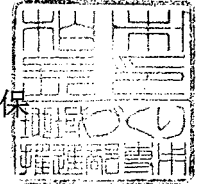


実施機関以外の者への保有個人情報の提供に係る諮問書

柏地地第1548号
平成30年3月12日柏市行政不服及び情報公開・個人情報保護審議会
会長 神谷敦宏 様

実施機関名 柏市長 秋山浩 保



柏市個人情報保護条例第11条第2項第3号・第4号の規定により実施機関以外の者へ保有個人情報を提供したいので、同条第3項の規定により次のとおり諮問します。

提供する保有個人情報に係る個人情報取扱事務の名称	町会活動促進事務
提供する保有個人情報に係る個人情報取扱事務の概要	町会の敬老事業等の活動を円滑におこなわせるため、該当者を住民基本台帳情報から収集し、町会に対し提供をおこなうもの。
提供する保有個人情報の項目	住所字が「しいの木台」であり、75歳以上の者に係る次の項目 1. 氏名 2. 住所 3. 生年月日 4. 性別
保有個人情報の提供先	しいの木台区
保有個人情報の提供先における利用目的	区主催の敬老の日の記念品配布及び日頃の防犯パトロール事業（見守り活動）の実施のため。 記念品配布（対象80歳以上）については班長による戸別訪問を実施。 防犯パトロール（見守り活動、対象75歳以上）については、氏名を伏して居住地を地図に落とし、活動者が円滑に事業を進められるようにするため。



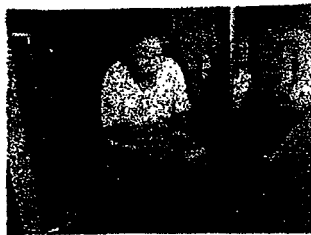
様式第4号（個人情報保護条例第11条第3項関係）

提供しようとする理由	しいの木台区は、世帯数が2,000世帯を超過しており、人口も約6,000人となっている。その中で高齢化が進み、高齢者人口も増加したことで、通常、区が住民把握する手段である区・町会員名簿作成も現在行われておらず、日頃の町会活動を通じた方法では区全域を網羅することは不可能である。その結果、区が敬老の記念品配布や見守りが必要とする75歳以上の住民把握が困難な状況となっている。 区は住民基本台帳法第11条の2第2号の理由により住民基本台帳の閲覧は可能であるが、この場合、住所順に記載された一覧の中から該当者を書き出していく方法となり、大規模なしいの木台区は煩雑となる。 従って住民基本台帳に記載された情報の中から必要な対象者を抽出し提供することで、地域活動が円滑に行われることが期待できることから提供するもの。
担 当 部 署	地域づくり推進部 地域支援課
備 考	現在、区による敬老記念品の配布等は、民生委員と区が協力して行っており、区単独で行う防犯パトロールにおいても活用希望がある。 民生委員が区の推薦により委嘱されていることから、このような協力体制を取っているが、区が個人情報を保有していることに疑問を持つ会員もいることから、市を通じた提供を求められたもの。

平成30度 しいの木台区行事予定(案)

月	しいの木台区行事	風早南部地域行事
4月	しいの木台区から日の出町会離脱	
	平成29度「定期総会」	ふるさと協議会役員会議
	役員・新班長会議	社会福祉協議会「定期総会」
	高柳中学校第37回入学式	民生委員・児童委員定例会議
	新1年生全員に「防犯ベル」配布	
	高柳西小学校第39入学式	
5月	役員会議	ふるさと協議会役員会議
	「新防災会」全体会議	社会福祉協議会役員会議
	高西小学校周辺草刈り支援	民生委員・児童委員定例会議
	高西小運動会	ゴミO運動
	自主防災会「防犯巡回」	
6月	役員・班長会議	ふるさと協議会役員会議
	「秋祭り」第一回実行委員会	社会福祉協議会役員会議
		民生委員・児童委員定例会議
7月	役員会議	ふるさと協議会役員会議出席
	自主防災会「防犯巡回」	社会福祉協議会役員会議
	「高西小学校」生徒見守り活動	防犯安全パトロール
	「秋祭り」第二回実行委員会	民生委員・児童委員定例会議
8月	役員・班長会議	ふるさと協議会役員
	自主防災会「防犯巡回」	高柳夏祭り
		民生委員・児童委員定例会議
9月	役員会	ふるさと協議会役員会
	防災訓練	社会福祉協議会役員会
	「秋祭り」第三回実行委員会	ふる協祭り
	30歳以上の高齢者に贈答品配布	民生委員・児童委員定例会議
10月	役員・班長会議	ふるさと協議会役員出席
	自主防災会「防犯巡回」	社会福祉協議会役員会出席
		沼南祭り
	秋祭り	民生委員・児童委員定例会議
11月	役員会	ふるさと協議会役員出席
	秋祭り反省会	社会福祉協議会役員会

80歳以上の高齢者の皆様に「長寿の祝い」品を贈呈しました。

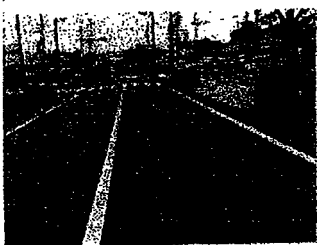


80歳以上のご自宅へ班長が直接訪問。健康状態等を確認する事ができました。

各町会の班区に居住しておられる80歳以上の高齢者は、207人おられます。この方々に班長を通じて全員の方に届けました。これからも、毎年行う予定です。

高柳西小校庭の側溝の泥土の除去及び遊具の塗装をしました。

地域の活動の中心となります高西小の美化運動に協力にしました。今後も地域の皆様のお力を得て積極的に協力していくつもりです。



しいの木台通りの道路が綺麗になりました。

道路のセンター・ラインやサイド・ラインが新しく塗り替えられました。車両事故が少なくなることを期待します。

防犯カメラが付きました。

綺麗になりました。

多くの方々から要望がありました「防犯カメラ」が「しいの木通り」に設置されました。今後、防犯の減少及び学童の事故防止等に役立つものと思われます。

表彰された方々。おめでとうございます。

柏市住民福祉大会において、下記の方々が柏市長から感謝状を贈呈されました。

薄井 靖男	地域の発展及びふる里協議会の発展に寄与された功績
松岡 重樹	地域の発展に寄与された功績
奥北 保男	ふる里協議会の発展に寄与された功績
山崎美世子	社会福祉協議会の発展に寄与された功績
三浦 勲	交通安全推進隊隊長として交通安全に寄与された功績
八木 宏純	交通安全推進隊及び青色パトロール車巡回による交通安全及び防犯に寄与された功績



年が明けますと、しいの木台区では今年度の取りまとめと新年度の準備に入ります。又、平成30年4月1日に「日の出町会」が「しいの木台区」から「独立」いたしますが「しいの木台区」は今まで通りで、より一層安心・安全に暮らせる、より良い町づくりを目指します。一致団結して頑張りましょう。今後は、新しい班長さん・祭り実行委員・防災委員を決めて頂くなどご面倒をおかけいたしますが、ご協力のほどお願い申し上げます。

風早南部地域防犯決起大会

日時：平成30年2月9日（金）

場所：近隣センター

共催：柏市

風早南部地域ふるさと協議会

発表：しいの木台区



防犯は「人」ではなく「場所」である。

H29年度防犯指導員及び風俗環境浄化講習会（29. 7. 10）

1 地域における犯罪の特性

(1) 地域の特性

ア 人口：6042人 世帯数：2272

イ 地域の特性から見た犯罪者に与える影響

特性	犯罪者に与える影響	犯行の種類
新興住宅地で2世帯住宅が多く、公園も、駐車場も備え、道路も広い	入りにくい。 隠れ易く、逃げ易い。	車上狙い 空き巣
旧住宅地は、道路は狭く、複雑に入り組んでいる。駐車場がある	入りやすく見えにくい	オレオレ詐欺 自転車盗難
区の中に学校・通学路がある	不審者	交通事故
JR、私鉄駅から離れている。	自動車での移動	不審者
65歳以上の高齢者が多い。(21. 9%)	だましやすい	
14歳以下の通学児童が多い。(14. 9%)	誰にでもついてくる	誘拐・いたずら



- ★ : 自主防犯・防災会の行う防犯巡回パトロール。
- ★ : 交通安全推進隊の行う通学路における学童の保護・誘導
- ★ : 青色パトロール車によるしいの木台区全域の巡回
- ★ : その他、保護者会等による巡回パトロール



24件「高柳交番調べ」

平成29年度 犯罪発生件数		犯行の種類
4月 4件	9月 2件	オレオレ詐欺 3件
5月 3件	10月 1件	自転車窃盗 3件
6月 2件	11月 7件	空き巣 11件
7月 0件	12月 4件	車両狙い 4件
8月 1件		車上荒 3件

(2) 防犯組織

ア 自主防犯（防災）会

(ア) 編成 : 総勢54名

- ・ 本部：会長・書記・会計
- ・ 1・2丁目：9名
- ・ 3丁目：10名
- ・ 4丁目：15名
- ・ 5丁目：17名

(イ) 任務

- ・ 目的：自主的な防犯防災活動を行うことにより、「安心」「安全」で住みよい街づくりを行う。（自主防災会運営規則抜粋）

(ウ) 実施項目

- 巡回パトロール（30年1月末現在）
 - ・ 第1・第3日曜日/毎月 午後7時～8時
 - ・ 巡回述べ日数：12日 延べ参加人員：407名（1回平均34人）
 - ・ 巡回内容：駐車場及び公園等を重点的に、不審者・不審物の発見、火災予防、放置自転車、無燈自転車の指導、防犯灯の球切れ等

パトロール開始前。



さあ！出発！！



公園、駐車場を念入りに確認



- ・ 防犯灯のLED化：防犯灯新設8灯 区の防犯灯合計：382灯
- ・ 防犯カメラ3台の設置
- ・ 「ゾーン30」の新設

ゾーン30の道路表示



防犯地図に示されたゾーン30



イ 交通安全推進隊の編成と任務

(ア) 編成

- ・ 本部：隊長、副隊長
- ・ 1班：6名 2班：8名

(イ) 任務（交通安全推進隊規則）

- ・ 通学路における子供の保護・誘導
- ・ 学童及び高齢者に対する交通安全思想の普及等

(ウ) 実施項目

● 水曜日/毎週（30年1月末）

- ・ 述べ日数：35日 ・ 延べ参加人員：420名（1回平均12人）
- ・ 実施内容：通学路における子供の保護・誘導及び安全確保

通学路の点検、学校での普及教育・情報収集、学校行事へ参加、

おはよう～



さむいね～



いつてらっしゃい



ウ 青色パトロール車による巡回間（現時点では、個人で実施。区が支援している。）

(ア) 「見守る」「声をかける」「きれいに」をモットーにパトロールを実施

(イ) 実施項目

● 毎日1回当たり30から1時分程度巡回実施（6月より開始）

走行距離：10K～15K/1日・ 述べ日数：107回（月平均：約14回）

- ・ 実施内容：しいの木台区全域の公園、駐車場、学校周辺を中心に落書きがないか、ゴミがないか目配りしながら巡回。この際、独居高齢者宅に変化がないか、高齢者、子供達に「挨拶」をしながら巡回。

公園付近を巡回中落書き発見！！



その日行動記録

12月1日	12月2日	12月3日
12月4日	12月5日	12月6日
12月7日	12月8日	12月9日
12月10日	12月11日	12月12日
12月13日	12月14日	12月15日
12月16日	12月17日	12月18日
12月19日	12月20日	12月21日
12月22日	12月23日	12月24日
12月25日	12月26日	12月27日
12月28日	12月29日	12月30日

2 地域住民で「防犯一丸」➡防犯意識の徹底

(1) 柏警察署及び高柳交番巡査の出張講話

ア 巡回パトロール隊に対して

- ・ 12月 3日(33名) 高柳交番警察官2名講話。終了後パトロール隊と一緒に地域をパトロール
- ・ 12月17日(34名) 柏警察署警察官3名講話。終了後パトロール隊と一緒に地域をパトロール

イ 区役員・班長(39名)に対して

- ・ 12月 3日 高柳交番警察官2名講話

ウ 老人会(高齢者45名)

- ・ 11月16日 柏警察署青木警視以下3名「振り込み詐欺の被害にあわないために」防犯講話

(2) 青パト隊長の防犯講話

- ・ ふれ合いサロン参加者(48名)
- ・ 11月8日 防犯の知識と交通安全の心得について講話

(3) ふる里協議会、社会福祉協議会の実施する施策

- ・ 始業式・終了式における学童見守り運動
- ・ 防犯旗(のぼり)の配布「防犯パトロール実施中」「ひったくり注意」等 50枚/1回
- ・ 防犯・環境部会による研修会 1回/年(29.10.20)
- ・ 柏市の実施する平成29年度防犯指導員及び風俗環境浄化講習会(29.7.10)
- ・ 定例会議における情報交換

(4) TCNネットワーク(高柳地域ネットワーク)の普及

- ・ しいの木台区全1960所帯に広報を配布

(5) 回覧による普及

- ・ 高柳交番だより 毎月1回
- ・ 柏警察だより 毎月1回(読売新聞購買者のみ)
- ・ 県警だより 3ヶ月に1回
- ・ 区の防犯だより「しいの木台区における犯罪発性及び不審者情報」

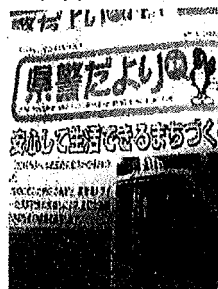
高柳交番だより



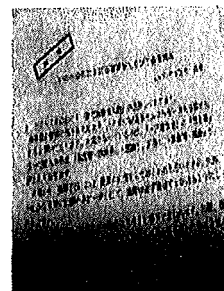
柏警察署だより



県警だより



区 回覧



- (5) 役員・班長会議における防犯事例の紹介（随時に機会教育として）
- (6) 老人会、ふれ合いサロン、ホット・コーナーでの「振り込み詐欺」に関する情報を随時に紹介
- (7) その他、DV(ドメスティック・バイオレンス、配偶者間の暴力)
 - ・ 「4人に一人の女性が暴力を受けている。」(NHK 29. 1. 29)
 - ・ 情報源が乏しく、家庭内の事でもあり入り込めない要素がある。

3 学校との連携

- (1) 「子供を犯罪からどう守るか」⇒地域全体で子供を守る！

ア 青色パト隊長の高西小社会科の学習協力（4年生）

（別添：交通安全推進隊の方：作文参照）

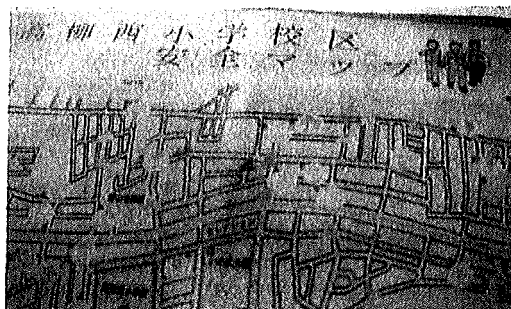
★、防犯地図の作成

- ・ しいの木台区全域（取り扱い注意）



- ① 学年別の自宅をプロット
- ② 通学路を表示
- ③ 通学路の危険場所
- ④ 交通安全推進隊の位置
- ⑤ 災害時の避難場所
- ⑥ ゾーン30の経路
- ⑦ 過去の車両事故現場
- ⑧ 不審者等の出没箇所

- ・ 4年生が作成した地図（取り扱い注意）



- ① 安全・避難場所
- ② 駐車場・公園
- ③ 危険箇所
- ④ 一時避難所
- ⑤ 防犯無線塔
- ⑥ 110番の家

イ 学校との情報の共有

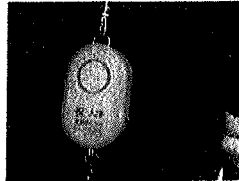
- ・ 学年別の退校時刻表及び朝練の予定表（交通安全推進隊隊長）
- ・ 学校便り「けやき通信」の回覧（全世帯に回覧）
- ・ 文化祭、学校ミニ集会、情報交換会等での防犯に関する問題点の把握
- ・ 学校評議委員、民生委員及び児童委員からの情報に基づく対応

- ・ 学校サポート隊、PTA 及び保護者との情報交換
- ・ 交通安全推進隊隊員学校紹介行事
- ・ 通学路の安全点検

- (2) 平成29年 新入生徒（1年生）80人全員に対してしいの木台区から「防犯ベル」の贈呈

ブザーの色分けで組区分

黄色は1年2組



- (3) その他、学童の登下校時だけではなく、通勤や買い物など日常生活の外出時にも子供を見る目を地域全域に張り巡らす。

4 活動における課題

- (1) ボランティアの人員数は、頭打ちの状態
- (2) 高齢化し、活動がマンネリ化
- (3) 特定の人への負担が集中

5 今後の取り組みの方向性 ➡ 安全・安心で住みやすい「しいの木台」

- (1) 防犯の拠点、情報交換の拠点、安全拠点のシンボルとしてポリス・ボックス又は交番の設置 ➡ 「防犯ボックス見守り効果 侵入盗6割減」
(読売新聞 東葛版28. 11. 2)
- (2) 青パト車にドライブレコーダーを取り付。巡回活動の質向上も図られる。 ➡ 「青パト200台にレコーダー」(読売新聞 29. 4. 5)
- (3) 通学路及び公園に防犯カメラの設置 ➡ 「通学路の防犯カメラ補助 県、安全対策強化で制度改正 (読売新聞 29. 9. 15)